

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2-(2)	事業所と地域とのつきあい 地域からの行事は参加しているがこちら発信の物が少ない。地域の方からもお誘いいただくが参加出来ている行事が少ないため交流までとは言えない。	毎月1回、認知症カフェを開催し地域の方との交流を図る。引き続き地域で行われる行事には積極的に参加する。	スタッフから認知症カフェ担当者を決め、3つの内容(交流会、演奏会、料理教室)3ヶ月ごとのローテーションで行う。	3ヶ月
2	3	事業所の力を活かした地域貢献 認知症対応型らしい取り組みが無い。	昨年に引き続き認知症サポーター養成講座を包括支援センターや市役所のお力を借りて開催する。地域の方に来ていただけるようボランティアやイベントの告知をする。	町内会の総会に参加する。併設のデイサービスのフロアを利用して認知症カフェや認知症サポーター養成講座の会場として利用して頂く。又、歌謡ショーなどのボランティアイベントなどにも招待する。	6ヶ月
3	5-(4)	市町村との連携 電話やファックスでの問い合わせでの交流のみになっている。	管理者が積極的に市町村主催の研修に参加したり、交流会に参加する。	研修の案内に目を通したりネットなどで情報収集し積極的に研修に参加する。同職種交流会や病院主催の交流会に参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。